

定員90名
参加無料

医療現場で安心・安全に 電波(医療機器)を利用 するための説明会

病院の中で実際に
電波はどのように
使用されているの？

電波は医療機器に
どのような影響を
与えるの？

医療機器の電波利用
トラブルの対応方法
はどうするの？

病院で携帯電話を
使うために
注意することは？

スマホやケイタイは
輸液ポンプや
ペースメーカー等に
影響があるの？

医療機関での不安
電波利用の対応策
電波管理体制は？

令和2年11月25日(水)18:30~20:00

別府市開催予定⇒WEB会議システムにて実施します。

※対象者は原則として大分県内の医療機関に勤務する方を優先受付とします。

※お申込みいただいた方には視聴URLをご連絡致します。

※Cisco社Webexを使用します。

講演

「医療機関における電波利用の現状と総務省の取組」

講師：園田 雄二(総務省九州総合通信局 電波監理監長)

「医療現場で安心・安全に電波を利用するための導入手法とその管理」
～無線LANを中心に～

講師：花田 英輔 氏(佐賀大学 理工学部 情報部門 教授)

電波環境協議会から公表された「医療機関において安心・安全に電波を利用するための手引」と平成29年6月発表の「規程ひな形」を中心に、携帯電話等の使用に関する指針や病院内での無線LANの適正な利用、電波の医療機器への影響について具体的な事例や課題、安心な電波利用が可能となる環境整備等をわかりやすく説明します。

本説明会は、次の認定制度の更新のためのポイント/点数の付与対象となっています。

◆認定ホスピタルエンジニア (CHE)

◆臨床ME専門認定士制度

主催 / 総務省九州総合通信局、九州地域の医療機関における電波利用推進協議会

後援 / 大分県医師会、別府市医師会、大分県看護協会、大分県臨床工学技士会
大分県臨床検査技師会、大分県放射線技師会

令和2年11月25日(水)開催

医療現場で安心・安全に電波(医療機器)を利用するための説明会

参加を希望される方は、11月18日(水)までに下記の申込要領に従って電子メールにてお申し込みください。

※定員(90名)になり次第、申込期限前でも受付を締め切ります。

※WEB会議システムはWebexを使用予定です。

※お申し込み後、参加用URLをお送りしますので、メールアドレス等、お間違いのないようお願いいたします。

申込先	医療機関の安全安心電波利用推進事務局
	iryu-denpa@omc.co.jp

参加申込要領

メールの件名：医療電波説明会(九州)

メールの本文：

- ・団体名
- ・参加者氏名
- ・電話番号
- ・メールアドレス
- ・認定制度のための受講証明書が必要な場合は、下記の認定書番号を記載してください。
 - ①認定ホスピタルエンジニア認定制度(CHE)
 - ②臨床ME専門認定士制度

※電波の安全性に関するご質問があればご記入ください。
ただし、当日十分な回答ができない場合もございますので、予めご了承ください。

説明会に関するお問い合わせ先

総務省 九州総合通信局
電波監理部 電波利用環境課
TEL：096-312-8254
(土、日、祝日を除く
8:30~12:00、13:00~17:15)
MAIL:kyusyu-kankyo@ml.soumu.go.jp

申し込み受け付け先

医療機関の安全安心電波利用推進事務局
総務省委託：株式会社オーエムシー
(担当：鈴木・松嶋・横田)
※ご提出いただいた個人情報、受付整理及び連絡用としてのみ使用し、適正に管理します。